

クラスタ拡張—コンピューティング専用 ノード

- 概要 (1ページ)
- 拡張前のチェックリスト (1ページ)
- ・クラスタ拡張: M5 ブレード サーバ (M 2 SATA) または M4 ブレード サーバ (ローカル SAS ドライブ) (6 ページ)
- ・クラスタ拡張: M4 ブレード サーバ (ファイバ チャネル SAN) (39 ページ)



コンバージドまたはコンピューティング専用ノードを追加して、Hyper-V クラスタを拡張でき ます。次に、Hyper-V クラスタでサポートされているコンバージドおよびコンピューティング 専用ノードのリストを示します。

- ・コンバージドノード: HX220c M5、HX240c M5、HX220c AF M5、HX240c AF m5
- ・コンピューティング専用ノード: B200 M5、B200 M4 ブレード サーバ、C220 M5 C シリーズ ラック サーバ

次の手順では、コンピューティング専用ノードを追加して、Hyper-Vクラスタを拡張する方法 について説明します。この拡張ワークフローには Windows OS のインストールが含まれてお り、HXインストーラを使用したクラスタ作成する際には実行されません。コンバージドノー ドを使用して Hyper-V クラスタを拡張するには、クラスタ拡張—コンバージドノードを参照 してください。

拡張前のチェックリスト

コンピューティング専用ノードを追加してHyper-Vクラスタを拡張するには、主要な要件、考慮事項、およびタスクをまとめた次の拡張前のチェックリストを満たすようにしてください。

I

要件/タスク	説明				
サポートされるバージョンお	HX Data Platform	3.5 (2a) J	以降		
よびフラットフォーム		重要	クラスタが 3.5 (2a) より前のリリースで 実行されている場合 は、既存のクラスタ を少なくとも 3.5 (2a) にアップグレードし ていることを確認し てください。		
	コンピューティング専用ノー ドとストレージ オプション	注目	UCS B200 M5 ブレー ド サーバ (M.2 SATA ドライブ搭載)。		
			HW RAID M.2 (UCS-M2-HWRAID) および HX-M2-HWRAID) は、コンピューティ ング専用ノードでは サポートされていま せん。 UCS B200 M4 ブレー ドサーバ (ローカル		
			SASまたはファイバ チャネル SAN 搭 載)。		
	Windows ISO	お客様か Windows ISO	ゝら提供される 2016 Datacenter Edition		
コンピューティングからコン バージドへの最大比率	1:1				
最大クラスタ サイズ	1個のクラスタに最大32ノードを設定できます。				
ネットワーク速度	コンピューティング専用ノードとHyperFlex コンバージドノ ド間でネットワーク速度を混在させることは推奨されません たとえば、コンバージドノードの既存のネットワーク接続 40 GbE の場合、コンピューティング専用ノードも 40 Gb の 度で接続する必要があります。				

要件/タスク	説明				
ブート ディスク接続の決定	トポロジおよび追加するコンピューティング専用ノードのタ イプに基づいて、次の拡張シナリオのいずれかを選択します。				
	• M.2 SATA ドライブを搭載した UCS M5 ブレードサーバ、 またはローカル SAS ドライブを搭載した UCS M4 ブレー ドサーバのクラスタ拡張				
	(注) HW RAID M.2 (UCS-M2-HWRAID および HX-M2-HWRAID)は、コンピューティング専用 ノードではサポートされていません。				
	 ファイバチャネルを搭載した UCS M4 ブレードサーバの クラスタ拡張 				
ブート ディスク容量	Windows OS のインストール時に、240GB よりも大きいブー トディスクが1個のみ存在することを確認します。クラスタ の拡張が完了したら、追加のディスクを選択できます。				

I

要件/タスク	説明
HyperFlex ドライバ イメージ の準備	

要件/タスク	説り	説明			
	WII ルトに シウン	NDOWS ISO および HyperFlex ドライバイメージ ファイ は、Cisco UCS Manager およびアウトオブバンド サブネッ いら到達可能な共有ロケーション (HX インストーラなど) 2置する必要があります。インストーラ VM内の共有ロケー ロンで、HyperFlex ドライバイメージと Windows ISO をダ ハロードしてホストするには、次の手順を使用します。			
	Win 自重 す。	ndows Server 2016 の場合は、次の手順を実行して、OS の hインストール用の適切なドライバ イメージを準備しま			
	1.	HX インストーラ VM に接続し、 /var/www/localhost/images/ が含まれているフォル ダを参照します。			
	2.	HyperFlex ドライバイメージ (/opt/springpath/packages/latest.img)を、イ メージフォルダ(/var/www/localhost/images/)に コピーします。			
	Wir 自重 す。	ndows Server 2019 の場合は、次の手順を実行して、OS の hインストール用の適切なドライバ イメージを準備しま			
	1.	HyperFlex ドライバイメージをコピーします。たとえば、 次のコマンドを実行します。			
		rsync -avzP /opt/springpath/packages/latest.img /var/www/localhost/images/install.img			
	2.	HyperFlex ドライバイメージをマウントします。たとえ ば、次のコマンドを実行します。			
		mkdir -p /mnt/install-img && mount -o loop,rw /var/www/localhost/images/install.img /mnt/install-img			
	3.	Windows Server 2019 に固有の応答ファイルをコピーしま す。たとえば、次のコマンドを実行します。			
		cp /opt/spingpath/pedcags/FactoryUnattendXML/WindowsServe2019/Autourattendsmbo /mnt/install-img/Autounattend.xml			
	4.	サイズの値を変更して、ブート パーティションのサイズ を増やすことによって、Autounattend.xml ファイルを編集 します。次に例を示します。			
		<createpartition wcm:action="add"> <order>2</order></createpartition>			

要件/タスク	説明				
	<extend>false</extend>				
	<size>92160</size>				
	<type>Primary</type>				
	<size>の値を 92160 から 195668 に変更します。</size>				
	5. HyperFlex ドライバイメージをマウント解除します。たと えば、次のコマンドを実行します。				
	umount /mnt/install-img				
	(注) SD カードに Windows Server 2019 または 2016 をイ ンストールすることはできません。				
	 (注) autounattend.xml で参照されている DiskID は、OS が インストールされているコンピューティングノード 上のローカルディスクを正しく指し示す必要があり ます。 				
ファイバチャネル SAN を使用 したマルチパス	ファイバ チャネル SAN では、マルチパスを使用しないでく ださい。				
ファブリック インターコネク ト サポート	コンピューティング専用ノードの拡張は、コンピューティン グノードが同じファブリックインターコネクト上にある場合 にのみサポートされます。				

クラスタ拡張: M5 ブレード サーバ (M 2 SATA) または M4 ブレード サーバ (ローカル SAS ドライブ)

手順の概要

UCS M5 ブレードサーバ (M. 2 SATA) または M4 ブレード サーバ (ローカル SAS ドライブ)を 追加するための Hyper-V クラスタ拡張手順は、次の一連のタスクで構成されています。

- 1. 拡張前のチェックリスト
- 2. Cisco UCS Manager の設定 (7 ~~- ジ)
- 3. Microsoft OS のインストール (15 ~- ジ)
- 4. ハイパーバイザ設定、HXDP ソフトウェアのインストールとクラスタの拡張(27ページ)

- 5. 次のインストール後の手順を実行します。
 - ライブ移行と VM ネットワークの静的 IP アドレスの設定
 - (任意) インストール後の制約付き委任
 - ローカルのデフォルトパスを設定する
 - Hyper-V ホストの Windows バージョンの確認

Cisco UCS Manager の設定

次の手順では、HX インストーラを使用した Cisco UCS Manager の設定について説明します。

手順

- **ステップ1** 次の手順を使用して、HX Data Platform インストーラにログインします。
 - a) ブラウザに、HX Data Platform インストーラ がインストールされる VM の URL が入力され ました。
 - b) 次のクレデンシャルを使用します。 ユーザ名: root、パスワード: Cisco123
 - **重要** システムは、デフォルトのパスワード [ciscol23] で出荷されますので、インス トール中にこれを変更する必要があります。ユーザーが入力した新しいパスワー ドを指定しない限り、インストールを続行できません。
 - c) EULA を読みます。[I accept the terms and conditions] をクリックします。[ログイン(Login)] をクリックします。
- ステップ2 [Select a Workflow (ワークフローの選択)] ページで、[Expand Cluster (クラスタの拡張)] > [Compute Node (コンピューティング ノード)] を選択します。

cisco	HyperFlex	k Installer			0 6
			Workflow		
Sele	ect a Workflow	·			
				\$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	*
		Cluster Creation with HyperFlex (FI)		Expand Cluster Converged Node	<u></u>

ステップ3 次の画面で、[Run UCS Manager Configuration (UCS マネージャ設定の実行)] をクリックし、 [Continue (続行)] をクリックします。

cisco	HyperFlex Installer				0	0	0	0 ~
				Workflow				
Sel	ct a Workflow							
	t	Is OS installed on	n the N	lode				
			8	Run UCS Manager Configuration				
			0	Run Hypervisor Configuration				
			0	Deploy HX Software				
		Create HX Cluste	F	Expand HX Cluster				
≙ \$	now me the standard workflows						Continu	•

注意 この時点で他のワークフロー オプションを選択しないでください。

ステップ4 表示されるポップアップで [確認 (Confirm)] をクリックします。

Warning	×
You have selected a custom option that splits the installation or expansion workflow. You must complete all tasks in the workflow to ensure a working HX st If your nodes are data-at-rest encryption capable, custom installation is not supported. Cancel to return to the standard workflow. Confirm and Proceed to continue with a custom workflow.	orage cluster.
Cancel	nd Proceed

ステップ5 [Credentials (クレデンシャル)] ページで、UCS Manager の次のフィールドに値を入力します。

フィールド	説明
UCS Manager Host Name	UCS Manager の FQDN または VIP アドレス。
UCS Manager ユーザ名とパスワード	管理者ユーザーおよびパスワードまたはCisco UCS Manager の管理者権限を持つユーザー。

このページに値を入力するには、次の図を参考にしてください。

dials HyperFlex Installer			•				۵ -
Credentials		Server Selection		UCSM Config	uration		
UCS Manager Credentials UCS Manager Host Name 10.05.121.240	UCS Manager User Name admin	Server Selection Password	Con	UCSM Config figuration	wration	ere or	*
				: Sack	Select a File	Continue	

[Continue]をクリックして進みます。インストーラは、UCS Manager に接続し、使用可能なサーバーを照会しようとします。インストーラが進行すると、設定ペインが表示されます。クエリが終了すると、使用可能なサーバが画面上に表示されます

ステップ6 [Server Selection (サーバ選択)] ページで、クラスタにインストールするすべてのサーバを選択して、[Continue (続行)] をクリックします。

HyperFlex Installer					0 0 0 0 0 ~
Credentials		Server Selection	on		UCSM Configuration
Server Selection	IS servers. The list below is restricted to MS	Configs	ure Server Ports	Refresh	Configuration •
Unassociated (4) Associate	tedi (0)				Credentials
🛛 🔶 Server Name 🔿	Status Model	Serial	Assoc State	Actions	UCS Manager Host Name ucs-hx-eap.dscolab.dk
Server 1	unassociated HX4F220C-M55X	WZP2148075Y	none	Actions ~	
Server 2	unassociated H0AF220C-M55X	WZP214807RI	none	Actions ~	
Server 3	unassociated H0AF220C-M5SX	WZP214807RE	none	none	
Server 4	unassociated H04F220C-M55X	WZP2148075C	none	none	

ステップ7 [UCSM Configuration (UCSM 設定)] ページで、VLAN 設定の次のフィールドに値を入力します。

HyperFlex には少なくとも4 つの VLAN が機能する必要があり、それぞれが異なる IP サブネット上にあり、ファブリック インターコネクトから接続するアップリンク スイッチまで拡張す る必要があり、プライマリ ファブリック インターコネクト (ファブリック A) から従属ファブ リック インターコネクト (ファブリック B) へのトラフィック フローを確実にする必要があり ます。

名前	使用法	ID
hx-inband-mgmt	Hyper-V および Hyperflex VM 管理。	10
hx-storage-data	HyperFlex のストレージ トラ フィック	20
hx-livemigrate	Hyper-V ライブ マイグレー ション ネットワーク	30
vm-network	VM ゲスト ネットワーク	100,101

このページに値を入力するには、次の図を参考にしてください。

VLAN for Hypervisor and Hype	erFlex management	VLAN for HyperFlex storage	e traffic
VLAN Name	VLAN ID	VLAN Name	VLAN ID
hx-inband-mgmt		hx-storage-data	
VLAN for VM Live Migration VLAN Name	VLAN ID	VLAN for VM Network VLAN Name	VLAN ID(s)
by livemigrate		vm-network	

- (注) ・ベストプラクティスではないため、VLAN1を使用しないでください。また、レイヤ2で問題が発生する可能性があります。
 - vm-network には、複数の VLAN をカンマ区切りのリストとして追加できます。
- 注意 4 つのコアネットワークの名前を変更することはできません。
- **ステップ8** MAC プールの残りのネットワーク設定、Cisco IMC の「hx」 IP プール、Cisco IMC アクセス管理(アウトオブバンドまたはインバンド)を入力します。

フィールド	説明	値
[MAC Pool]		
MAC Pool Prefix	HX クラスタの MAC アドレス プールは、インストーラに よって UCSM で設定されま す。MAC アドレス プールが レイヤ 2 環境の他の場所で使 用されていないことを確認し ます。	00:25:b5: x x
Cisco IMCの 'hx' IPプール		
IP ブロック	HyperFlex ノードのアウトオブ バンド管理に使用される IP ア ドレスの範囲。	10.193.211.124127
Subnet Mask	アウトオブバンド ネットワー クのサブネット マスク	255.255.0.0
Gateway	アウトオブバンド ネットワー クのゲートウェイ アドレス	10.193.0.1

フィールド	説明	値				
Cisco IMCアクセス管理(アウト	Cisco IMCアクセス管理(アウトオブバンドまたはインバンド)					
インバンド(推奨) アウト オブ バンド	コンバージドノードクラスタ の作成に使用されたオプショ ンを選択します。					

- (注) ・アウトオブバンドネットワークは、UCS Manager と同じサブネット上にある必要がありる
 - ・複数のアドレスブロックをコンマ区切りの行として追加することができます。

MAC Pool Prefix		
00:25:B5:		
'hx-ext-mgmt' IP Pool for Out-of-ba	ind CIMC	
'hx-ext-mgmt' IP Pool for Out-of-ba	and CIMC Subnet Mask	Gateway

重要 FC SAN ブートオプションを使用してM4 ブレードサーバを使用して hyper-v クラスタ を拡張する場合は、fc ストレージを有効にする必要があります。FC ストレージの フィールドに入力します。

表 1: (オプション) FC SAN を搭載した M4 ブレード サーバに適用可能

フィールド	説明	値の例
FC Storage	FX ストレージを有効にする必 要があるかどうかを示す チェック ボックス。	FC ストレージを有効にするに はオンにします
WWxN Pool	 WW ノード名および WW ポー ト名の両方を含む WWN プー ル。それぞれのファブリック インターコネクトに対し、 WWPN および WWNN 用の WWxN プールが作成されます。 	20:00:25: B5: C2

フィールド	説明	値の例
VSAN A Name	プライマリファブリックイン ターコネクト (FI-A)のVSAN の名前。デフォルトでは、 hx-ext-storage-fc-aに設定され ています。	hx-ext-storage-fc-a
VSAN A ID	プライマリファブリックイン ターコネクト(FI-A)のネッ トワークに割り当てられた一 意の ID。	70
VSAN B Name	下位のファブリックインター コネクト (FI-B) の VSAN の 名前。デフォルトでは、 hx-ext-storage-fc-b に設定され ています。	hx-ext-storage-fc-b
VSAN B ID	下位のファブリック インター コネクト(FI-B)のネットワー クに割り当てられた一意の ID。	70

ステップ9 [詳細設定 (Advanced)] セクション

フィールド	説明	値の例
UCS ファームウェア サーバ バージョン	適切な UCS サーバ ファーム ウェア バージョンを選択しま す。	3.2(3a)
HyperFlex Cluster Name	このユーザ定義名は、識別を 容易にするために UCSM の サービス プロファイル命名の 一部として使用されます。	
Org Name	org. name は、HX 環境を他の UCS プラットフォームと分離 して一貫性を確保するために 使用されます。	HX-Cluster1

- **ステップ10** [Start(スタート)]をクリックすると、インストーラは入力を検証し、UCSマネージャの設定を 開始します。
- ステップ11 HX Data Platform インストーラ が終了したら、次の手順に進むことができます。



Microsoft OS のインストール

Microsoft OS のインストールでは、まず、Cisco UCS Manager で次の2つのイメージファイル をマップするように vMedia ポリシーを設定する必要があります。

- ・顧客から提供される Windows 2016 datacenter EDITION ISO または Windows Server 2019
 Datacenter-デスクトップ体験 ISO、および
- ・Cisco から提供される Cisco HyperFlex ドライバイメージ



(注) ファイル共有とすべてのサーバ管理 IP アドレスの間にネットワーク接続が確立されていることを確認します。

手順

ステップ1 Cisco UCS Manager の起動:

- a) Web ブラウザで Cisco UCS Manager の IP アドレスを入力します。
- b) [Launch UCS Manager] をクリックします。
- c) ログイン画面で、ユーザ名として admin を入力し、インストールの開始時に設定したパス ワードを入力します。[Log in] をクリックします。
- ステップ2 Windows OS イメージと Cisco ドライバ イメージの vMedia ポリシーを作成します。
 - a) [Navigation] ペインで [Servers] をクリックします。
 - b) [サーバ (Servers)]>[ポリシー (Policies)]>[root」]>[下位組織 (Sub-Organizations)]> [hx-cluster_name]>[vMedia ポリシー (vMedia Policies)]の順に展開します。
 - c) [vMedia Policies] ポリシーを右クリックし、[Create vMedia Policy]を選択します。

	FI-6332-A - Unified Comp ×		θ -	o x
←	C A Not secure https://10.29.14	19.205/app/3_2_3a/index.html		Q ☆
altala cisco	UCS Manager		00) © ©
æ	Policies	Policies / root / vMedia Policies		
	 Policies 	vMedia Policies		
	▼ root	+ - Ty Advanced Filter 🛧 Export 🖨 Print		٥
우	 Adapter Policies 	Name Type		
	 BIOS Defaults 	No data available		
	 BIOS Policies 			
	 Boot Policies 			
	 Diagnostics Policies 			
-	 Graphics Card Policies 			
-	 Host Firmware Packages 			
	 IPMI Access Profiles 			
	 KVM Management Policies 			
10	 Local Disk Config Policies 			
	 Maintenance Policies 			
	 Management Firmware Packages 			
	 Memory Policy 			
	 Power Control Policies 			
	 Power Sync Policies 			
	 Scrub Policies 			
	 Serial over LAN Policies 			
	 Server Pool Policies 			
	 Server Pool Policy Qualifications 			
	Threshold Policies			
	 ISCSI Authentication Profiles 			
	vMedia Policiee Create vMedia Policy	⊕ Add [©] Delete [©] Info		
	 vNIC/vHBA Placement Policies 			

d) [Create vMedia Policy] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

フィールド名	説明
Name	vMedia ポリシーの名前。たとえば、 <i>HX</i> <i>vMedia</i> です。
	この名前には、1~16文字の英数字を使用 できます。- (ハイフン)、_ (アンダースコ ア)、: (コロン)、および (ピリオド) は 使用できますが、それ以外の特殊文字とス ペースは使用できません。また、オブジェ クトが保存された後にこの名前を変更する ことはできません。
Description	ポリシーの説明。ポリシーを使用すべき場 所や条件についての情報を含めることを推 奨します。最大115文字を入力できます。

フィールド名	説明
[Retry on Mount Failure]	障害の発生時にvMediaがマウントを続行す るかどうかを指定します。ここに表示され る値は次のとおりです。 ・あり
	•なし (注) デフォルト設定け [Vac] です
	 (注) デジオルト設定は、[Yes] どう。 [はい(Yes)]を選択すると、マウントに成功するか、このオプションが無効化されるまで、リモートサーバは vMedia マウントプロセスのマウントを試行し続けます。 [No]を選択すると、警告メッセージが表示され、マウントが失敗した場合にはリトライが機能しないことが示されます。

例については次のスクリーンショットを参照してください。

Create	vMedia Po	olicy						? >
lame escription etry on M vMedia M	: HX- : ount Failure : O N lounts	vMedia o • Yes						
+ -	▼ Advanced Filter	♠ Export	🖶 Print					٥
Name	Type	Protocol	Authentica	Server	Filename	Remote Pa	User	Remap on
			()	dd 🗍 Dolor	a O lata			
					6 6 110			
							ок	Cancel

e) [vMedia Mounts] ペインの下のアイコンバーで [+ Add] をクリックします。[Create vMedia Mount] ダイアログ ボックスで、次のフィールドに値を入力します。

フィールド名	説明	値の例
Name	マウント ポイントの名前。	Windows ISO
Description	詳細を確認するのに使用でき ます。	Windows Server 2016 画像 または Windows Server 2019 画像
デバイス タイプ	マウントする画像のタイプこ こに表示される値は次のとお りです。 •[CDD]:スクリプト可能 vMedia CD。 •[HDD]:スクリプト可能 vMedia HDD。	CDD
[Protocol]	ISO ファイルが置かれている 共有にアクセスするために使 用されるプロトコル。	НТТР
Hostname/IP Address	イメージをホストしている サーバーの IP アドレスまた は FQDN。	10.101.1.92
[Image Name Variable]	この値は、HyperFlex インス トールでは使用されません。	なし
[Remote File]	マウントするISOファイルの ファイル名。	
Remote Path	ファイルが存在するリモート サーバ上のパス	
Username	CIFS または NFS を使用する 場合は、ユーザ名が必要な場 合があります	
Password	CIFS または NFS を使用する 場合は、パスワードが必要な 場合があります	

例については次のスクリーンショットを参照してください。

Create vMed	a Mount	? ×
Name	: Windows-ISO	
Description	: Windows Server 2016 Image	
Device Type		
Protocol		
Hostname/IP Address	: 10.29.149.212	
Image Name Variable	: None Service Profile Name	
Remote File	: en_windows_server_2016_x64_dvd_9327751.iso	
Remote Path	: /images/	
Username	:	
Password	:	
Remap on Eject	: •	
	ОК	ancel

f) [OK] をクリックします。[OK] をクリックするとすぐに [vMedia Policies] 画面に戻り、送 信した情報が表示されます。

reate v	Media Po	olicy						? >
ame escription etry on Mount /Media Mount	: HX- : t Failure : N	vMedia o • Yes						
+ - 74	Advanced Filter	♠ Export	🖶 Print					٥
Name	Туре	Protocol	Authentica	Server	Filename	Remote Pa	User	Remap on
			(+) Ac	d 🖲 Delete	Info			
							ок	Cancel

- g) 手順 2e と 2f を繰り返しますが、タイプを HDD に、ファイル名をCisco HyperFlex driver image に変更します。
- h) この手順の終わりでは、次のスクリーンショットに示すように、2つのvMediaマウントが [Create vMedia Policy] 画面に表示されます。

create v	Media Po	olicy						(?)
ame	: HX-	vMedia						
scription	: Failure: ON	o Yes						
Media Moun	ts	0.00						
+ - 724	Advanced Filter	♠ Export	🖶 Print					٥
Name	Туре	Protocol	Authentica	Server	Filename	Remote Pa	User	Remap on
HX-Cis	HDD	HTTP	Default	10.29.149	HXInstall	/images/		No
Windo	CDD	HTTP	Default	10.29.149	en_windo	/images/		No
			A	de 🖄 Dalata	O lata			
			• A		0 110			
							OK	Cancel
							UK	Cancer

- ステップ3 vMedia ポリシーをサービス プロファイルに関連付けます。
 - a) [Navigation (ナビゲーション)]ペインで、[Servers (サーバ)]>[Service Profile Templates (サー ビス プロファイル テンプレート)]>[root (ルート)]>[Sub-Organizations (サブ組織)]> [hx-cluster_name]>[Service Template (サービス テンプレート)][compute-nodes]、または [compute-nodes-m5]を選択します。

	FI-6332-A - Unified Comp ×		
÷ -	C A Not secure https://10.29.14	49.205/app/3_2_3a/index.html	
uluilu cisco	UCS Manager		•
#	Service Profile Templates	Service Profi / root / Sub- Organizations / HyperFlex / Service Tem	
2	Service Profile Templates root	General Storage Network iSCSI vNICs vMedia Policy Actions	Boot Order Policies
윪	 Sub-Organizations HyperFlex 	Modify vMedia Policy Global vMedia Policy	
	 Service Template compute-nodes Service Template compute-nodes- 	Name : HyperFlex vMedia Policy Instance : org-root/org-HyperFlex/mnt-cfg-policy-HyperFlex	
Q	 Service Template hx-nodes 	Description : vMedia policy to install or re-install software on I	HyperFlex servers
=	Service Template hx-nodes-m5	Retry on Mount Failure : Yes vMedia Mounts	
	 Sub-Organizations 		
		Name Type Protocol Authentic Server File	name Remote P
20		No data available	

- b) [vMedia Policy] タブをクリックします。次に、[Modify vMedia Policy] をクリックします。
- c) ドロップダウンの選択肢から、作成した vMedia ポリシーを選択し、[OK] を2回クリック します。

Modify v	Media Po	licy					
vMedia Policy: C Name Description Retry on M	HyperFlex Select vMedia Create a Spec vMedia Policie HX-vMedia	Policy to us ific vMedia	e Policy	nstall software o	n HyperFlex ser	vers	
+ -	Ty Advanced Filter	Export Protocol	Print Authent	ticat Server	Filename	Remote Path	User
				No data avail	able		

d) [General] タブで、仮想メディア(vMedia)ポリシーがサービス プロファイルに追加され たことを確認します。



ステップ4 ブート ポリシーを変更し、ブート順序を設定して CIMC CD/DVD をリストに追加します。

- a) [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
- b) [Servers (サーバ)] > [Policies ()] > [root (ルート)] > > [Boot Policies (ブート ポリシー)] > [hx-compute]、または [hx-compute-m5] を展開します。

	C A Not secure https://192.168	99.11/app/4_0_2b/index.html								* * *
din. 10.	UCS Manager		8 👽 😩	2 2				(
	At Samer Pool Pations Samer Pool Pations Samer Pool Pation Market Samer Pool Pation Market Samer Pool Market Samer Pool Samer Pool Adder Pool Adder Police Bard Pations Data Pation Cod Pation Policement Cod Pation Po	Servers / Paloies / root / Sub- Convert Lovers Actions Coale Sea Pulacy Sub- Date Sea Pulacy Sub- Sea Pulacy Sub- Sea Pulacy Sub- Sea Pulacy Sub- Sea Pulacy Sub- Sea Pulacy Sub- Pulacy Sea Pulacy Sub- Pulacy Sea Pulacy Sea P	ale-ma / Boot Pulicies / Boot Pulicy Properties Properties Pare Description Denne Betron Online Denne Betron Online Denne Betron Online Betron Onl	Au-compute-in5 Recommended boot policy for HyperPlax Level Even Even	HVH3					
	Boot Policy HyperFiles									
	Read Dates in surface and									
	Boot Policy HyperFlex-m5 Boot Policy sanboot	Local Devices	Boot Order + - Tu Advanced Filter + 1	scort & here						
	Boot Policy HyperFlex -m5 Boot Policy sanboot Diagnostics Policies	Local Devices CIMC Mounted vMedia	Best Order + Tp Advanced Filter Name Order	Apost ⊕ Print ▲ VAICIA-BAUGC Type	UUN Name	vivin v	SkitNumber	Boot Name	Bost Parts	Description
	Boot Policy HyperFlex-m5 Boot Policy sanboot Dagnostics Policies Oraphics Card Policies Host Fernaure Packages	Local Devices OINC Mounted vMedia vNICs	Boot Onder + *_5 Advanced Film: * 1 Name Onder CO/OVO 1 Local Dak 2	oport ⊕Price • vinCoMBA/GC., Type	UUN Name	www.	Skit Number	Boot Name	Boot Path	Descriptio
	Boot Policy WyperRex -rrG Boot Policy surface Dagrostics Polices Dagrostics Polices Polices Host Femaler Polices Policed In Access Polites Cited Management Polices	Local Devices Other Mounted vMedia windles windles windles	Beet Order + - */, Aharoot Rain • hame Order • • Color/O 1 • • Local Dak 2 • •	opor ∲hre • vitCirBASSC, Type	UUN Name	www	Sut Number	Boot Name	Boot Parts	Description
	Bock Pakicy HyperFiles end Bock Pakicy HyperFiles end Disposed Pakics Craphics Card Pakices Pakifikathan Access Profiles PAM/Ibarban Access Profiles Cod Paki Config Pakices Local Data Config Pakices	Eccal Devices Colic Mounted viMedia WiNCs vielAs Colic VinCs	Base Online # + - *, Anarcad Flaw # Name Order 0 0 Cocil/On 1 Cocil/On 2	opert ⊕ Pere • VelCAHBAIGC, Type	UN Nime	1000	SutNumber	Boot Name	Boot Pum	Descriptio
	Boot Parks HigonPlan -mG Boot Parks and toot Degrades Thrites Craphics Card Parknes - Polit Immune Packages - RM-Readin Access Profiles - KM Management Parknes - Local Dat Config Parknes - Mantanace Parknes - Mantanace Parknes	Eccal Devices CIMC Mounted vMedia OrMC Mounted vMedia winDs vietBas OCSI vMCs OCSI vMCs OF Shel	Base Online + - *, Anarcad Raw + + Name Online Online + - +	loont ⊕ Pres ▲ VACAHBAIGC, Ture	UUN Name	www	Sut Number	Boot Name	Boot Puth	Description
	Bock Pakicy MyeaPiller end Bock Pakicy Santocot Degradients Twices Oraphics Card Pakices Priful Ammauer Packages Priful Ammauer Packages Control Dais Confed Pakices Control Dais Confed Pakices Managament Firmmaner Packag Paser Control Pakices Paser Spric Pakices South Pakices	Encal Devices OMC Mounted vMedia OMC Mounted vMedia OMCs vHBAs OSCRI VNCs OSCRI VNCs OSCRI VNCs OSCRI VNCs	Base Online + - *, Anamot Ram + Name Other + - Corr/O 1 - - Local Dak 2 - -	opert ⊕ Pere • VeCAHBAIGO, Type 1	UUN Nome	www	Sut Number	Boot Name	Boot Parts	Descripto
	Bock Pakicy Negarilles -ro' Bock Pakicy santooct Digote Pakicy Southers Orapitics Carel Pakices - Pakic South Pakices - Pakic Namey Packages - Pakichardhin Access Pakices - Managament Framaer Packag - Paeser Control Pakices - Paeser Spric Pakices - South Pakices - South Pakices - Server Packages	Excal Devices COAC Mounted vMedia Or VNCs vHEAs Or SCSI VNCs Or SCSI VNCs Or SCSI VNCs Or SCSI VNCs	Base Onlar 0 Name Option Coll Ox/ 1 Local Data 2	opert Pret VotConRASSC. Type	UUN Name	www.	Skit Number	Boot Name Acti	Boot Park	Description WS

- c) [Boot Order] 設定ウィンドウで、[CIMC Mounted CD/DVD] をクリックします。次に、
 [CIMC マウント CD/DVD の追加(Add CIMC Mounted CD/DVD)] をクリックして、これを ブート順序に追加します。上に移動 ボタンを使用してブート順序の先頭に移動します。
 - **重要** 次のスクリーン ショットで示されているように、**CIMC マウント CD/DVD**オプ ションはその他のオプション、**ローカル ディスクの組み込み**と**CD/DVD**の前の ブート順序で最上位である必要があります。

ame	Order	vNIC/v	Туре	LUN N	WWN	Slot N	Boot N	Boot P	Descri
CIMC Mounted CD	1								
CD/DVD	2								
Local Disk	3								

d) [Save Changes] をクリックし、[Success] ダイアログボックスで[OK]をクリックします。変 更されたブート ポリシーが保存されます。

ステップ5 成功した vMedia マウントを確認します。

- a) [機器 (Equipment)] タブで、いずれかのサーバを選択します。
- b) [インベントリ>CIMC] をクリックし、下にスクロールしてマウントエントリ #1 (OS イ メージ) とマウントエントリ #2 (Cisco HyperFlex ドライバイメージ) を確認し、ステータ スが [マウント済み] であり、障害がないことを確認します。

cisco	UCS Manager	8 👽 0 4				• •	990 000
ж.	Al 🔹	Equipment / Rack-Mounts / Servers /	ver 1				
	 Equipment Chassis 	General Inventory Virtual Machin Motherboard CIMC CPUs GPU	nes Hyt Js Merr	orid Display Installed F nory Adapters HE	Firmware SEL Logs CI BAs NICs ISCSI vNICs	MC Sessions VIF P	aths Power Control Monitor> >
88	 Rack-Mounts FEX 			Boot-loader Version: 3.1(Running Version : 3.1(3a)	(3a)		
	Server 1			Backup Version: 3.1(2d) Update Status : Ready			
	 Server 2 Server 3 			Startup Version : 3.1(3a) Activate Status : Ready Actual vMedia Mounts			
	Fabric Interconnects Fabric Interconnects			Actual Mount Entry 1	Windows-ISO	Type	CDD
J ₀	Fans Fixed Module			Protocol : Port :	HTTP 80	Server	10.29.149.212
	PSUs Fabric Interconnect B (subordinate)			Remote Path :	/images/	User	
	Fans Fixed Module			Status : Authentication Protocol :	Mounted	Mount Failure Reason Remap on Eject	None
	Ethernet Ports EC Ports			Actual Mount Entry 2 Mapping Name :	HX-Cisco-Driver	Туре	HDD
	PSUs Policies			Protocol : Port :	нттр 80	Server	10.29.149.212 HXInstall-HyperV-
	Port Auto-Discovery Policy						DatacenterCore-v3.0.1b- 29665.img
				Remote Path : Status :	/images/ Mounted	User Mount Failure Reason	None
				Authentication Protocol :	None	Remap on Eject	No

- c) メニューバーで [サーバ (Servers)] をクリックし、最初の HyperFlex サービス プロファイル を選択します。
- d) [General] タブをクリックし、[Actions] > [KVM Console>>] を選択します。

 (注) 新しいブラウザで KVM コンソールが開いてみます。ポップアップブロッカーに 注意してください。ポップアップを許可して、KVM を再び開きます

cisco	UCS Manager				S ▼ 4	▶ () 1 1	
ж	Service Profiles	Service Profile	s / root /	Sub-Organiz	ations / Hyp	erFlex / Service Pro	file rack-un
	Service Profiles root	General	Storage	Network	iSCSI vi	NCs vMedia Polic	y Boot Order Virt
윤	 Sub-Organizations 	Fault Summa	iry			Properties	
	 HyperFlex 	8	V		0		
≡	rack-unit-1 (HXCLUS)	0	0	0	0		This servi
Q	 rack-unit-2 (HXCLUS) rack-unit-3 (HXCLUS) 	Status					th To modify th
_	 rack-unit-4 (HXCLUS) 	Overall Statu	is: 🛉 OK			Name	: rack-unit-
=	Sub-Organizations	(+) Status	Details			User Label Description	: HXCLUS
		Actions	10				
20		Set Desired F	ower S	KVM Co	onsole-S	elect IP Addres	s ×
			s	 In the service Profile In the service Profile 	derived: 49.191 (Outb	and)	
		Shutdown Se	rver		Launch Ja	ava KVM Console	OK Cancel
		Reset					
		SSH to CMC				Template Inst	ance : org-root/or
						(+) Assigne	ed Server or Server P

- e) ホストを再起動し、KVM を起動して、Windows インストールの進捗状況を監視します。
 [ファイルを読み込んでいます (Loading Files)] 画面が表示されます。Windows はユーザーの介入なしに自動的にインストールされます。
 - (注) ユーザーの介入なしに Windows を自動的にインストールするオプションは、新規 インストールまたは初回インストールの場合にのみ適用されます。再インストー ルの場合、またはノードにすでに Windows パーティションが含まれている場合 は、「いずれかのキーを押して CD/DVD から起動してください」のプロンプトに 応答する必要があります。

青い画面が表示され、しばらくすると [セットアップが開始されました (Setup is starting)] メッセージが表示されるはずです。ホストは数回再起動します。自動インストールが開始 されない場合は、両方のイメージがサーバにマウントされていることを再度確認します。

- f) c:\users\administrator>でクリアコマンドプロンプトが表示されたら、インストールは完了です。これは、Windows Core および Desktop Experience の両方のインストールに 適用されます。ドライバイメージをコピーしてインストールするには数分かかる可能性が あります。
 - (注) [指定されたファイルが見つかりません(The system cannot find the file specified)] というメッセージがプロンプトに表示される場合は無視してください。
 - **重要** HX クラスタに含めるすべてのサーバで**ステップeとf**が完了していることを確認します。

 (注) Microsoft Windows OS がノードにすでにインストールされている場合は、新しい OS のインストールが行われるように、ノードが起動したときに続行するには、 任意のキーをクリックする必要があります。

続行するためにキーを何もクリックしていない状態で、以前にインストールされた OS がインストールされている既存のノードを展開すると、新しいインストールがスキップされ、さらなる拡張に失敗します。

g) 各サーバにログインし、次のことを確認します。

Powershell コマンド Get-ScheduledTask -TaskName HXInstallbootstraplauncherTask を実行 します。HXインストールブートストラップランチャタスクが実行されていることを確認 します。次のような出力例を示します。

TaskPath	TaskName		State
\		HXInstallbootstraplaunche	erTask
Running			

C:\ProgramData\Cisco\HyperFlex\Install\Log\PostSysprepSetup.logにロ グ行「Done with HX PostSysPrepSetup」が存在することを確認します。

Powershell コマンド Get-Command Get-VMSwitch を実行します。コマンドが正常に実行されていることを確認します (例外はありません)。次のような出力例を示します。

CommandType	Name	Version	Source
Cmdlet	Get-VMSwitch	2.0.0.0	Hyper-V

ステップ6 VMedia ポリシーをリセットして、デフォルトの HyperFlex ポリシーに戻します。

- a) コンピューティング ノードの vMedia ポリシーを更新します。[Servers (サーバ)]>[Service Profile Templates (サービス プロファイル テンプレート)]>[root (ルート)]>
 [Sub-Organizations (サブ組織)]>[hx-cluster_name]>[Service Template (サービス テンプレート)] [compute-nodes]、または [compute-nodes-m5] に移動します。次に、[Modify vMedia Policy]を選択します。
- b) [vMedia ポリシー (vMedia Policy)] ドロップダウン選択で、[HyperFlex] ポリシーを選択しま す。

ステップ1 インストール前に、ブート順序を復元します。

- a) [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
- b) [Servers (サーバ)] > [Policies ()] > [root (ルート)] > > [Boot Policies (ブート ポリシー)] > [hx-compute]、または [hx-compute-m5] を展開します。
- c) [Boot Order]の設定ペインで、CIMC マウント CD/DVDオプション リストの一番下に移動 するのに下へ移動] ボタンを使用します。

ステップ8 ローカル管理者パスワードを、既存のクラスタのパスワードと一致するように変更します。

- a) 新しくインストールされたコンピューティング ノードにログインします。
- b) コマンドプロンプトを開きます。
- c) 次のコマンド net User Administrator < password > を実行します。

ステップ9 HXInstallbootstraplauncherTaskのパスワードを更新し、実行されていることを確認します。

a) 実行されている場合は、スケジュール済みタスクが「HXInstallbootstraplauncherTask」を停止します。

次に例を示します。

Get-ScheduledTask -TaskName "HXInstallbootstraplauncherTask" | Stop-ScheduledTask

b) タスクのクレデンシャルをっ更新します。

次に例を示します。

Get-ScheduledTask -TaskName "HXInstallbootstraplauncherTask" | Set-ScheduledTask -User "Administrator" -Password <password>

c) スケジュールされたタスクを開始し、実行中であることを確認します。

次に例を示します。

Get-ScheduledTask -TaskName "HXInstallbootstraplauncherTask" | Start-ScheduledTask

Get-ScheduledTask -TaskName "HXInstallbootstraplauncherTask"

ハイパーバイザ設定、HXDP ソフトウェアのインストールとクラスタの拡張

WindowsOSのインストールが完了したら、次の手順を実行してハイパーバイザを設定し、HX Data Platform ソフトウェアをインストールして、クラスタを拡張します。

手順

- **ステップ1** HX データ プラットフォーム インストーラを再度開き、ログインします。
- **ステップ2** 前のワークフローが終了したため「やり直す」必要がある可能性があります。右上隅にある歯 車アイコンをクリックし、[やり直す]を選択します。
- ステップ3 [Select a Workflow (ワークフローの選択)] ページで、[Expand Cluster (クラスタの拡張)] > [Compute Node (コンピューティング ノード)] を選択します。

		Workflow
select a Wor	kflow	
	Cluster Creation with HyperFlex (Fl)	Expand Cluster 🔺 Converged Node
		Compute Node

ステップ4 [Select a Workflow (ワークフローの選択)] ページで、[Expand HX Cluster (HX クラスタの拡張)] を選択します。[Is OS installed on the Node (ノードに OS をインストールする)]、[Run Hypervisor Configuration (ハイパーバイザ設定の実行)]、[Deploy HX Software (HX ソフトウェアの展開)] チェックボックスをオンにしたままにします。

Select a Workflow		
	Is OS installed on the Node	
	Run UCS Manager Configuration	
	Run Hypervisor Configuration	
	Deploy HX Software	
	Create HX Cluster 😥 Expand HX Cluster	
■ Show me the standard workflows		Continue

ステップ5 [警告] ダイアログ ボックスで、[確認して続行する] をクリックします。

Warning		×
You have selected a custom option that splits the in complete all tasks in the workflow to ensure a work lf your nodes are data-at-rest encryption capable, of Cancel to return to the standard workflow. Confirm and Proceed to continue with a custom wo	nstallation or expansion w king HX storage cluster. custom installation is not prkflow.	workflow. You must supported.
	Cancel	Confirm and Proceed

ステップ6 [Cluster (クラスタ)] ページで、次のフィールドに値を入力します。

フィールド	説明	値の例
HX クラスタ管理 IP	HX クラスタの管理 IP アドレ ス	10.104.252.135
クラスタ管理ユーザー	管理者のユーザー名	admin
Password	管理者パスワード	

diale cisco HyperFlex Installer			0			0	Ø ~
Cluster	Credentials	Node Selection	Hypervisor Configuration		Node Cor	nfiguration	
Cluster Cluster HX Cluster Management IP 10.104.252.135	Credentials Cluster Admin User admin	Node Selection	Hypervisor Configuration	confi	Node Cor	nfiguration	4
				& Back		Continue	

ステップ7 [Credentials] ページで、次のフィールドに値を入力します。

表 2: UCS Manager クレデンシャル

フィールド		
[UCS Manager Host Name]	UCSM の FQDN または VIP ア ドレス。	
UCS Manager User Name	管理ユーザーまたは UCSM 管 理権限を持つユーザー	
パスワード	UCS Manager ユーザー名のパ スワード。	

表	3:	Domain	Information	(ド	X	1	ン情報丿
---	----	--------	-------------	----	---	---	------

フィールド		
HX サービスアカウント	プレインストール フェーズで 作成された HX サービス アカ ウント。	hxadmin
[パスワード (Password)]	HX サービス アカウントのパ スワード。	
今すぐ制約付き委任を設定(推 奨) 後で制約付き委任を設定	次のいずれかのチェックボッ クスを選択します。制約付き 委任 (Constrained Delegation) は、VM ライブ マイグレー ションに必要です。	

この画面に値を入力するには、次の図を参考にしてください。

Clutter		Credentials	Node Selection	Hypervisor Configure	acion		Node Confie	ruration	
				Type root conigor					
					Conf	iguration			
onnected to:	10.104.252.135				Cluste	r			
lealth: ize:	HEALTHY 4				Manag	ement Cluster		10.104.252	2.13
JCS Manager Cree	dentials								
ICS Manager Host Name		UCS Manager User Name	Password						
10.65.121.240		admin		0					
Domain Informati	on								
Domain Informati IX Service Account	on	Password							
Domain Informati IX Service Account Itxadmin	on	Password	Ø						
Domain Informati X Service Account Ituadmin	on	Password	©						
Domain Informati XX Service Account hxadmin Configure Constra	ON ained Delegation now	Password 	© Configure Constrained Delegation	n later					
Domain Informati IX Service Account truadmin Configure Constru- IV Use HX Service A	ON ained Delegation now	Password 	Configure Constrained Delegation	n later					
Domain Informati X Service Account Incadmin Configure Constru- Use HX Service A	ON ained Delegation now	Password 	Configure Constrained Delegation	n later					
Domain Informati IX Service Account Invadmin Configure Constru Use HX Service A	on ained Delegation now	Password 	Configure Constrained Delegation	n later					
Domain Informati IX Service Account Invadmin Configure Constru Use HX Service A	on ained Delegation now account ①	Password 	Configure Constrained Delegation	n later					
Domain Informati IX Service Account Invadmin Configure Constra Use HX Service A	o∩ ained Delegation now kccount ⊙	Password 	Configure Constrained Delegation	n later					
Domain Informati IX Service Account Ixuadmin Configure Constra Use HX Service A	on ained Delegation now	Password 	Configure Constrained Delegation	n later					
Domain Informati IX Service Account Ixradmin Configure Constru Use HX Service A	on ained Delegation now iccount ③	Password 	Configure Constrained Delegation	n later					
Domain Informati IX Service Account Insadmin Configure Constru Use HX Service A	on ained Delegation now account ()	Password 	Configure Constrained Delegation	n later					
Domain Informati IX Service Account Ixradmin Configure Constru Use HX Service A	on ained Delegation now	Password 	© Configure Constrained Delegation	n later					
Domain Informati IX Service Account Ixuadmin Configure Constru Use HX Service A	on ained Delegation now account (2)	Password 	© Configure Constrained Delegation	n later					

ステップ8 [Node Selection(ノード選択)]ページで、クラスタにインストールするすべてのサーバを選択して、[Continue (続行)] をクリックします。

	Нур	erFlex Inst	aller						0			0	0
	c	luster		Creden	tials	N	ode Selection	Hypervisor Configu	ation		Node Cor	nfiguration	
erve	er Sele	ction					Configure Server Ports	Refresh	Cor	nfiguratio	n		+
Un Un	K for Hy	ed (1) As	on M5 serve	ers. The list below	w is restricted to M	5 servers.			Clus	ster			
2		Canada Nama		Madal	Facial	Arrest Store	San iza Desfis	Arriver	Man	agement Clus	ter	10.104.3	252.135
~	Ŷ	Server Name	~ Status	Model	senai	ASSOC SCADE	Service Profile	Actions	Cree	dentials			
۲	O	Server 5	ok	UCSB-B200- M5	WZP2208115W	associated	org-root/org-HyperFlex/Is- rack-unit-5	Actions \vee	UCS	Manager Hos	t Name	10.65.1	121.240
2		Secure 1/1	ak	UCSB-8200-	PCH2141IRKY	arracianad	org-roos/org-HyperFlex/Is-	Arriant	UCS	Manager Use	r Name		admin
-	00	Server 171		M5	Penzikijoki		chassis-1_blade-1	Annua -	HKS	Service Accourt	t	h	xadmin
									Con	strained Deleg	ation		true
									Time	e Zone	Pa	cific Standar	rd Time
									Crig	Inization Unit	00*Hypen	D	C=local
									Loca	I Administrate	or Account	Admin	istrator
										K Back		Continue	

ステップ9 [Hypervisor Configuration (ハイパーバイザ設定) ページで、[VLAN Configuration (VLAN 設定)]、[Hypervisor Settings (ハイパーバイザ設定)]、および [Hypervisor Credentials (ハイパーバイザ クレデンシャル)] の次のフィールドに値を入力します。

VLAN 設定—HyperFlex には少なくとも 4 つの VLAN が必要であり、それぞれが異なる IP サ ブネット上にあり、ファブリック インターコネクトから接続するアップリンク スイッチまで 拡張する必要があり、プライマリ ファブリック インターコネクト (ファブリック A) から従属 ファブリック インターコネクト (ファブリック B) へのトラフィック フローを確実にする必要 があります。

この画面に値を入力するには、次の図を参考にしてください。

VLAN for Hypervisor and Hype	erFlex management	VLAN for HyperFlex storage	traffic
VLAN Name	VLAN ID	VLAN Name	VLAN ID
hx-inband-mgmt		hx-storage-data	
VLAN for VM Live Migration VLAN Name	VLAN ID	VLAN for VM Network VLAN Name	VLAN ID(s)

ハイパーバイザ設定: チェックボックス [Make IP Addresses and Hostnames Sequential (IP アドレスとホスト名を連続させる)]のチェックをオンのままにする場合、インストーラが残りのサーバを最初から連続的に自動入力します。

ハイパーバイザクレデンシャル:Hyper-Vホスト上のローカル管理者ユーザー名を入力します。 [Continue] をクリックします。

ステップ10 [Node Configuration (ノード設定)] ページで、[Hypervisor Settings (ハイパーバイザ設定)] と [IP Addresses (IP アドレス)] のフィールドに入力します。

フィールド	説明	値の例
Subnet Mask	ハイパーバイザ ホスト管理 ネットワークのサブネット マ スク	255.255.255.0
Gateway	ハイパーバイザ ホスト管理 ネットワークのデフォルト ゲートウェイ	10.101.251.1
DNS サーバ	ハイパーバイザ ホストがメン バーを外れる AD の DNS サー バのカンマ区切りリスト。	10.101.251.1

この画面に値を入力するには、次の図を参考にしてください。

Duter Central Note Selection HyperVolation Note Configuration HyperVolation 10.104.252.1 10.104.252.4 Configuration Cuter Sobert Mark Generary DDS Server(s) Cuter Cuter Management: Cutter 10.104.252.1 Sobert Mark Generary DDI 104.252.4 Management: Cutter 10.104.252.1 Cuter Cuter Faltever Cutter Name © Management: Cutter 10.104.252.1 Configuration Node IP Addresses Add Compute Server Management: VLMN83 Configuration Node Primary DMS Suffix © Additional DMS Suffixes Node Node Node Non VDOM1 LOCAL	HyperFlex Installer				0 0	0 0	0
Hypervisor Settings Sobnet Mark Gateway DKS Server(s) 265:255:255:0 10:104:252:1 10:104:252:44 Fallover Obster Name © hohvade UCS Management Cluster I/P Addresses Add Compute Server Make Hypervisor Name and IP Address Sequential Management - VLAN 513 Primary DMS Suffix © Additional DMS Suffixes Hohvado	Cluster	Credentials	Node Selection	Hypervisor Configuration	on	Node Configuration	'n
Scheret Mask Geterary DNS Server(i) 265:265:250 10:104:252:1 10:104:252:44 Fallower Cluster Name © Management: Cluster Management: Cluster Indrivate Add Compute Server OC Stranger Hott Name @ 00:51:21:20 IP Addresses Add Compute Server Add Compute Server The 2:one Paefe Standard Time IP Addresses Addisional DNS Suffixes Data - VLAN 3172 Paefe Standard Time Organization Unit: OUHyperFacUben/Vola II © Name* Hypenvisor Storage Controller Hypenvisor Storage Controller Hypenvisor Storage Controller Hypenvisor Server 1/1 Inhuboo2 192:108:11:87 Storage Controller Hypenvisor Storage Controller VLAN 100 3172 VLAN ID 192:108:11:88 192:108:11:88 192:108:11:88 213:22 VLAN Name Numeron VLAN ID 192:108:11:88 192:108:11:88 192:108:11:88 213:22 VLAN ID 3172 VLAN ID 192:108:11:88 192:108:11:88 192:108:11:88 193:128	Hypervisor Settings				Configuration		*
255 255 25.0 10.104.252.1 10.104.252.44 Fallower Cluster Name (*) Intruster Intruster Intruster Add Compute Server Make Hypenvisor Name and IP Address Sequential Management - VLAN 513 Data - VLAN 3172 Primary DNS Suffix (*) Additional DNS Suffixes Intruster Intruster Management - VLAN 513 Data - VLAN 3172 Node Selection Intruster Management - VLAN 513 Data - VLAN 3172 Node Selection Intruster If (*) Name Hypenvisor Storage Controller Intruster If (*) Hypenvisor Storage Controller Intruster Hypenvisor If (*) Hypenvisor Storage Controller Intruster Hypenv	Subnet Mask	Gateway	DNS Server(s)		Cluster		
National DNS Suffix @ Additional DNS Suffixes Naive Hypenvisor Name and IP Address Sequencial Maxe Hypenvisor Name and IP Address Sequencial Primary DNS Suffix @ Additional DNS Suffixes HOW/DOM1.LOCAL	255.255.255.0	10.104.252.1	10.104.252.44		Management Cluste	r 10.104.2	52.135
Individe UCS Manager Host Name 1065.121.240 IP Addresses Add Compute Server Make Hypervisor Name and IP Address Sequencial Primary DNS Suffix @ Additional DNS Suffixes Time Zone Pacific Standard Time NetwODM1.LOCAL Organization UNI: OUHyperFilex.DC-hinhodo m10.0° cours m1.0° Cours Administrator If @ Namagement - VLAN 613 Data - VLAN 3172 Node Selection (HOSYDOM1.LOCAL) (Hostname or IP Address) Server 1/1 OVER20011.0°CL @ Server 1/1 Data - VLAN 3172 Node Selection (HOSYDOM1.LOCAL) (Hostname or IP Address) Server 1/2 Server 1/2 # Namage Storage Controller @ Node Selection Server 1/2 # Name Hypervisor Storage Controller @ Nume Nume # O Server 5 Inbihodo2 192.188.11.87 VLAN ID 6133 # Nume 192.188.11.86 VLAN ID 3172 VLAN ID 3172 VLAN ID 192.188.11.86 VLAN ID 3172 VLAN ID 3172 VLAN ID 3173 VLAN ID 3173	Failover Cluster Name ①				Credentials		
IP Addresses Add Compute Server Make Hypervisor Name and IP Address Sequencial Primary DNS Suffix @ Additional DNS Suffixes KXHVDOM1.LOCAL Imagement - VLAN 613 (HORNDOM1.LOCAL) Management - VLAN 613 (HORNDOM1.LOCAL) Data - VLAN 3172 (Hostname or IP Address) II @ Name^ Hypervisor Storage Controller @ Server 1/1 compute III @ Name^ Hypervisor Storage Controller III @ Name hypervisor III @ Storage Controller III @ Name hypervisor III @ Name hypervisor III @ Name hypervisor III @ Storage Controller III @ Name hypervisor III @ Name hypervisor III @ 192:108.11.87 III @ 192:108.11.87	huhvwfo				UCS Manager Host 1	Name 10.65.1	21.240
IP Addresses Add Compute Server Make Hypervisor Name and IP Address Sequencial Primary DNS Suffix ① Additional DNS Suffixes NowVDOM1.LOCAL					UCS Manager User N	Name	admin
IP Addresses Add Compute Server Make Hypervisor Name and IP Address Sequential Primary DNS Suffix ① Additional DNS Suffixes HXHVDDM1.LOCAL					HX Service Account	ha	admin
Make Hypervisor Name and IP Address Sequencial Primary DNS Suffix ① Additional DNS Suffixes HOHVDOM1.LOCAL	IP Addresses		Add C	ompute Server	Constrained Delega	tion	true
Primary DNS Suffix ① Additional DNS Suffixes NOHVDOM1.LOCAL	Make Hypervisor Name and IP Address Se	equential			Time Zone	Pacific Standar	d Time
HOHVDDM1.LOCAL Management - VLAN 613 Data - VLAN 3172 (HOHVDDM1.LOCAL) I1 • Name^ Hypervisor © Server 1/1 huhvboo2 192.108.11.87 Node Selection VLAN 10 613 VLAN 10 714 Nuhvboo2 192.108.11.87 VLAN Name huhvboo2 192.108.11.86 VLAN Name Nume Nume Nume VLAN 10 3173 VLAN 10 3174 VLAN 10 192.108.11.87	Primary DNS Suffix ①	Additional DNS Suffixes			Organization Unit	OU=HyperFlex,DC=h m1,D	xhvdo C=local
Management - VLAN 613 Data - VLAN 3172 (HOHVDOM1.LOCAL) (Hostname or IP Address) II • Name Hypervisor B • Server 1/1 Storage Controller Management - VLAN 613 Data - VLAN 3172 (HOHVDOM1.LOCAL) (Hostname or IP Address) Server 1/1 FCH2141J8KY / UCSB-8200.MS Server 5 WZP220811SW / UCSC-C220-MSSX Hypervisor Storage Controller IB2.188.11.87 VLAN Name Number Number Ibdvirbo1 IB2.188.11.86 VLAN Name VLAN Name VLAN Name Number VLAN Name VLAN Not Subnet Mask 255 255 255 255 255 255 255 255 255 255	HXHVDOM1.LOCAL				Local Administrator	Account Admini	strator
II Name Hypervisor Storage Controller Hypervisor Storage Controller Minimum II Name Hypervisor Storage Controller III Hypervisor Storage Controller II Name Hypervisor III IIII Hypervisor Storage Controller IIII II III Name Hypervisor IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII		Management WANG12	Data 1/(AN 2172		Node Selection		
II Name Hypervisor Storage Controller Image: Storage Controler		(HXHVDOM1.LOCAL)	(Hostname or IP Addre	ess)	Server 1/1 FCH	2141JBKY / UCSB-B2	00-M5
11 • Name Hypervisor © Storage Controller Hypervisor © Storage Controller Image: Controller<					Server 5 WZP220	8115W / UCSC-C220	-MSSX
Image: Server 1/1 compute hotwbco2 192.188.11.87 VLAN Name hochband-mgmt Image: Server S compute hotwrco1 192.188.11.86 VLAN Name hochstrage-data VLAN Name hochstrage-data VLAN Name Name VLAN Name vULAN Name vULAN Name VLAN Name VLAN ND(x) 3173 VLAN ND(x) 3176.3174 Subnet Mask 255.255.255.255.05 VLAN Name VLAN ND(x)	It • Name^ Hypervisor	Storage Controller ①	Hypervisor ① Storage Con	troller ()	Hypervisor Config	uration	
compute hohvboo2 192.168.11.87 Image: Server S compute hohvboo1 192.168.11.88 VLAN ID 3172 VLAN ID 3173 VLAN ID 3173 VLAN ID 3173 VLAN ID(s) 3176.3174 Subnet Mask 255.255.255.255.05	Server 1/1				VLAN Name	hx-inband	mgmt
E O Server 5 compute holvroo1 192.188.11.86 VLAN Name holvrorage-data	compute htthvbco2		192.168.11.87		VLAN ID		613
Compute Nohvroo1 192.168.11.88 VLAN VLAN ID 3172 VLAN ID 3173 VLAN ID 3173 VLAN ID 3173 VLAN ID(s) 3176.3174 VLAN ID(s) 3176.3174 Subnet Mask 255.255.255.05 T	Server 5				VLAN Name	hx-storag	je-data
VLAN Name hs-livenigrase VLAN ID 3173 VLAN Name vm-netovork VLAN ID(s) 3176.3174 Subnet Mask 255.255.255.00	compute hohvroo1		192.168.11.88		VLAN ID		3172
VLAN ID 3173 VLAN Name vm-network VLAN ID(s) 3176.3174 Subnet Mask 255.255.255.0					VLAN Name	hx-liver	nigrate
VLAN Name vm-network VLAN ID(s) 3176.3174 Subnet Mask 255.255.255.0					VLAN ID		3173
VLAN ID(s) 3176.3174 Subnet Mask 255.255.255.0					VLAN Name	vm-n	etwork
Subnet Mask 255 255 255 0					VLAN ID(s)	317	6.3174
					Subnet Mask	255.255	5.255.0

[Start (開始)] をクリックしてハイパーバイザ設定を開始します。これでインストールが続行し、ハイパーバイザのホストを設定します。

ステップ11 [警告] ダイアログ ボックスで、[確認して続行する] をクリックします。

Wa	arning	×
	You must create a new Local Disk Configuration Policy and apply it to the newly created service profiles before the installation begins. For the complete procedure, see Chapter: Expanding HyperV Cisco HyperFlex Syster Clusters in the Cisco HyperFlex Systems Installation Guide.	em
	Cancel	•

ステップ12 [Progress(進捗)] 画面には、ハイパーバイザ設定とクラスタ拡張のステータスが表示されます。

				Progress				
0	(5					Configuration	
Start Config Installer	Hype Config	rvisor	Deploy Validation	Deploy	Expansion Validation	Cluster Expansion	Cluster	
	-						Management Cluster	10.104.252.135
							Credentials	
Hypervisor Configura	ation in Prog	ress					UCS Manager Host Nar	ne 10.65.121.240
							UCS Manager User Nar	ne admin
							HX Service Account	hxadmin
				Hypervis	or Configuration		Constrained Delegation	n true
Hypervisor Configuration	- Overall	1	Login to UCS API				Time Zone	Pacific Standard Time
in F	rogress	1	Quering vMedia mount st	tatus			Organization Unit OU	HyperFlex,DC=hxhvdo m1,DC=local
		1	Inventorying org of specif	fied servers			Local Administrator Ad	count Administrator
		1	Inventorying physical ser	vers			Node Selection	
		1	Logout from UCS API				Server 1/1 FCH214	IJBKY / UCSB-B200-M5
		1	CONFIGURATION COMPL	ETED SUCCESSFULLY			Server 5 WZP22081	ISW / UCSC-C220-M5SX
		U	Waiting for all servers to a	acquire IP address			Hypervisor Configur	ation
							VLAN Name	hx-inband-mgmt
_	blade-1	U	Waiting for server to acqu	uire IP address			VLAN ID	613
in F	rogress						VLAN Name	hx-storage-data
	rk-unit-5						VLAN ID	3172
In F	rogress	U	Waiting for server to acqu	vire IP address			VLAN Name	hx-livemigrate
_							VLAN ID	3173
							VLAN Name	vm-network
							VLAN ID(s)	3176,3174
							Subnet Mask	255.255.255.0
							Gateway	10.104.252.1
							DNS Server(s)	10.104.252.44

ステップ13 プロセスが正常に終了すると、[Summary (概要)] ページに完了ステータスが表示されます。

cisco	HyperFlex	k Installer							0				0
		P	rogress					Sun	nmary				
CI	uster Name hxh	vsmb online	HEALTHY										
V	ersion			3.5.2a-31586		Domain Nan	ne				нх	HVDOM1.U	DCAL
C	luster Management I	P Address	hxhvcip.HXHV	DOM1.LOCAL		Failover clus	ter Nam	e				hod	wwfc
C	luster Data IP Addres	5	1	92.168.11.135		DNS Server(s)					10.104.2	52.44
R	eplication Factor			Three copies		NTP Server(s	5)					10.104.2	52.44
A	vailable Capacity			10.7 TB									
Se	ervers												
	Model	Serial Number	Management Hypervisor	Management	Storage Cont	troller	Data N	etwork Hypervisor	C	ata Networ	k Storage C	Ontroller	
1	HXAF240C-M55X	WZP22020L9E	10.104.252.127	10.104.252.131	1		192.16	8.11.127	1	92.168.11.13	31		
	UCSC-C220-M5SX	WZP2208115W	10.104.252.87				192.16	8.11.86					
1	HXAF240C-M5SX	WZP22020L96	10.104.252.129	10.104.252.133	3		192.16	8.11.129	1	92.168.11.13	33		
1	HXAF240C-M55X	WZP220216WY	10.104.252.128	10.104.252.133	2		192.16	8.11.128	1	92.168.11.13	32		
	UCS8-8200-M5	FCH2141JBKY	10.104.252.86				192.16	8.11.87					
,	HXAF240C-M5SX	WZP22020L9B	10.104.252.130	10.104.252.134	1		192.16	8.11.130	1	92.168.11.13	14		
								Back to Workflow	v Selectio	n La	unch Hype	rFlex Conn	ect

HX Connect にログインするには、[Launch HX Connect (HX Connect の起動)] をクリックしま す。[HX Connect Dashboard (HX Connect ダッシュボード)] ページには、クラスタの状態、動作 ステータス、およびクラスタ内の新しく追加されたコンピューティング専用ノードの情報が表 示されます。

HyperFlex Connect	hxhvsmb	© ©
Oashboard	OPERATIONAL STATUS Online	
MONITOR	-Aresiliency HEALTH Healthy ⊙	✓ 1 Node failure can be tolerated
MALYZE	CAPACITY 1.1% 10.7 TB 119.5 GB Used 10.6 TB Free	STORAGE OPTIMIZATION OTIMIZATION OPTIMIZATION OPTIMIZATION
ANAGE	MODES 4 HVAF240C- MSSX 6 Converged	2 <u>NODES</u> Compute
↑ Upgrade	10PS Last 1 hour	Read Max: 0 Min:0 Aug: 0 Write Max: 3.4 Min:1.3 Aug: 3.08
	Throughput (MBps) Last 1 hour	Read Max: 0 Min:0 Avg: 0 Write Max: 0.01 Min:0 Avg: 0.01
	Latency (msec) Last 1 hour	Read Marc 0 Mint0 Avg: 0 Write Marc 1.69 Minc1.15 Avg: 1.27
		Chuster Time - 12/12/2018 11-17-42 AM

クラスタ拡張: M4 ブレード サーバ (ファイバ チャネル SAN)

概要

ファイバチャネルを備えた UCS B200 M4 ブレード サーバストレージブート オプションの Hyper-V クラスタ拡張手順は、次の一連のタスクで構成されています。

- 1. 拡張前のチェックリスト
- 2. Cisco UCS Manager の設定
- 3. Microsoft Windows OS のインストール $(40 \, \stackrel{\sim}{\sim} \stackrel{\sim}{\rightarrow} \stackrel{\vee}{\rightarrow})$
- 4. ハイパーバイザ設定、HXDP ソフトウェアのインストールとクラスタの拡張
- 5. 次のインストール後の手順を実行します。

- ・ライブ移行と VM ネットワークの静的 IP アドレスの設定
- (任意) インストール後の制約付き委任
- ローカルのデフォルトパスを設定する
- Hyper-V ホストの Windows バージョンの確認

Microsoft Windows OS のインストール

この手順は、UCS B200 M4 ブレード サーバ (コンピューティング専用ノード)を追加し、ファ イバチャネル SAN ブート オプションを有効にして、Hyper-V クラスタを拡張する場合に使用 します。

手順

- ステップ1 UCS Manager を起動しログインします。
- ステップ2 次の手順を実行し、サービス プロファイル テンプレートを複製します。
 - a) [Navigation (ナビゲーション)] ペインで [Servers (サーバ)] をクリックします。
 - b) 複製する組織のノードを展開し、[Create a clone (複製の作成)] を選択します。
 - c) [Create clone From Service Profile (サービス プロファイルから複製を作成する)] ダイアロ グボックスで、[Clone Name (複製名)] フィールドの新しいプロファイルに使用する名前を 入力します (例: hx-compute)。[OK] をクリックします。
- ステップ3 FC ゾーン分割を有効にするには、次の手順を実行します。
 - a) [Navigation (ナビゲーション)] ペインで、[SAN] > [VSAN] をに移動します。
 - b) [FC Zoning (FC ゾーン分割)]の下の [Enabled (有効)] ラジオ ボタンが選択されていること を確認します。
- **ステップ4** 現在のサービス プロファイル テンプレートからブレード サーバのバインドを解除し、手順2 で新しく作成したテンプレートにバインドします。
- **ステップ5** Hyperflex ドライバイメージファイルをマウントし、autounattend.xmlファイルを変更 するには、次の手順を実行します。
 - a) HX インストーラ VM に接続し、Windows ISO および HyperFlex ドライバイメージファイ ルを含む共有フォルダに移動します。
 - b) HyperFlex イメージをマウントするには、次のコマンドを実行します。

```
mkdir /mnt/hx-img
mount /var/www/localhost/images/latest.img /mnt/hx-img
```

- c) Autounattend.xml ファイルを開き、DiskID を検索して、0から Windows PE (WinPE) の値に変更します。
- ステップ6 SAN ブートポリシーを設定するには、次の手順を実行します。

- a) 手順2で新しく作成したサービスプロファイルテンプレートを選択し、[Boot Order (ブート順序)] タブに移動します。[Modify Boot Policy (ブートポリシーの変更)] をクリックしま す。[Modify Boot policy (ブートポリシーの変更)] ページで、[Create boot policy (ブートポ リシーの作成)] をクリックします。
- b) [VHBAs] を展開し、[ADD SAN Boot] を選択し、[name] フィールドに、vhbas の名前を入 力します (例: hx)。
- c) [Primary (プライマリ)] を選択し、[OK] をクリックします。
- d) [ADD SAN Boot target (SAN ブートターゲットの追加)] で、[Boot target LUN (ブートター ゲット LUN)] を [0] に設定したままにします。 [Boot TARGET WWPN] フィールドに、ス トレージアレイから WWPN を入力します。[Type (タイプ)] が [Primary (プライマリ)] に 設定されていることを確認し、[OK] をクリックします。
- ステップ7 Windows OS イメージと Cisco ドライバ イメージの vMedia ポリシーを作成します。
 - a) [Navigation] ペインで [Servers] をクリックします。
 - b) [サーバ (Servers)]>[ポリシー (Policies)]>[root」]>[下位組織 (Sub-Organizations)]> [hx-cluster_name]>[vMedia ポリシー (vMedia Policies)]の順に展開します。
 - c) [vMedia Policies] ポリシーを右クリックし、[Create vMedia Policy]を選択します。

	I-6332-A - Unified Comp ×		θ	-	-	
(C A Not secure https://10.29.1	49.205/app/3_2_3a/index.html				Q
cisco	UCS Manager		0	9	Û	۲
æ	Policies	Policies / root / vMedia Policies				
	 Policies 	vMedia Policies				
2	▼ root	+ - Ty Advanced Filter 🔶 Export 🚭 Print				
	Adapter Policies	Name Type				
55	 BIOS Defaults 	No data available				
Ξ.	 BIOS Policies 					
	 Boot Policies 					
₽	 Diagnostics Policies 					
	 Graphics Card Policies 					
	 Host Firmware Packages 					
	 IPMI Access Profiles 					
	 KVM Management Policies 					
¢	 Local Disk Config Policies 					
	 Maintenance Policies 					
	 Management Firmware Packages 					
	 Memory Policy 					
	 Power Control Policies 					
	 Power Sync Policies 					
	 Scrub Policies 					
	 Serial over LAN Policies 					
	 Server Pool Policies 					
	 Server Pool Policy Qualifications 					
	 Threshold Policies 					
	 ISCSI Authentication Profiles 					
	 vMedia Policies Create vMedia Policy 					
	 vNIC/vHBA Placement Policies 					

フィールド名	説明
Name	vMedia ポリシーの名前。たとえば、 <i>HX</i> <i>vMedia</i> です。
	この名前には、1~16文字の英数字を使用 できます。- (ハイフン)、_ (アンダースコ ア)、: (コロン)、および (ピリオド)は 使用できますが、それ以外の特殊文字とス ペースは使用できません。また、オブジェ クトが保存された後にこの名前を変更する ことはできません。
Description	ポリシーの説明。ポリシーを使用すべき場 所や条件についての情報を含めることを推 奨します。最大 115 文字を入力できます。
[Retry on Mount Failure]	障害の発生時に vMedia がマウントを続行す るかどうかを指定します。ここに表示され る値は次のとおりです。
	• あり
	・なし
	 (注) デフォルト設定は、[Yes]です。 [Yes]を選択すると、マウントに成功するか、このオプションが無効化されるまで、リモートサーバはvMediaマウントプロセスのマウントを試行し続けます。[No]を選択すると、警告メッセージが表示され、マウントが失敗した場合にはリトライが機能しないことが示されます。

d) [Create vMedia Policy] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

例については次のスクリーンショットを参照してください。

Create vMedia Policy	×
Name : HX-vMedia Description : Retry on Mount Failure : ◯ No ⊙ Yes vMedia Mounts	
+ - Ty Advanced Filter 🛧 Export 🚭 Print	٥
Name Type Protocol Authentica Server Filename Remote Pa User Remap on	
Add [®] Delete [®] Info	
ОК Сапсе	

e) **[vMedia Mounts]** ペインの下のアイコンバーで **[+ Add]** をクリックします。[Create vMedia Mount] ダイアログ ボックスで、次のフィールドに値を入力します。

フィールド名	説明	値の例
Name	マウントポイントの名前。	Windows ISO
Description	詳細を確認するのに使用でき ます。	Windows Server 2016 画像
デバイス タイプ	マウントする画像のタイプこ こに表示される値は次のとお りです。	CDD
	• [CDD] : スクリプト可能 vMedia CD。	
	• [HDD] : スクリプト可能 vMedia HDD。	
[Protocol]	ISOファイルが置かれている 共有にアクセスするために使 用されるプロトコル。	НТТР

フィールド名	説明	値の例
Hostname/IP Address	イメージをホストしている サーバーの IP アドレスまた は FQDN。	10.101.1.92
[Image Name Variable]	この値は、HyperFlex インス トールでは使用されません。	なし
[Remote File]	マウントするISOファイルの ファイル名。	
Remote Path	ファイルが存在するリモート サーバ上のパス	
Username	CIFS または NFS を使用する 場合は、ユーザ名が必要な場 合があります	
Password	CIFS または NFS を使用する 場合は、パスワードが必要な 場合があります	

例については次のスクリーンショットを参照してください。

Create vMed	a Mount	? ×
Name	Windows-ISO	
Description	Windows Server 2016 Image	
Device Type		
Protocol		
Hostname/IP Address	10.29.149.212	
Image Name Variable	None O Service Profile Name	
Remote File	en_windows_server_2016_x64_dvd_9327751.isc	>
Remote Path	/images/	
Username	:	
Password	:	
Remap on Eject		
	ок	Cancel
	_	

f) [OK] をクリックします。[OK] をクリックするとすぐに [vMedia Policies] 画面に戻り、送 信した情報が表示されます。

reate vi	Media Po	DIICY						a .
ame	: HX-	vMedia						
escription	:	a Olyan						
Media Moun	its	o o res						
+ - 72/	Advanced Filter	♠ Export	🖶 Print					٥
Name	Туре	Protocol	Authentica	Server	Filename	Remote Pa	User	Remap on
Windo	CDD	HTTP	Default	10.29.149	en_windo	/images/		No
			(+) Ac	d 🖲 Delete	Info			
							_	
							ок	Cancel

- g) 手順 2e と 2f を繰り返しますが、タイプを HDD に、ファイル名をCisco HyperFlex driver image に変更します。
- h) この手順の終わりでは、次のスクリーンショットに示すように、2つのvMediaマウントが [Create vMedia Policy] 画面に表示されます。

create vN ™	Media Po	olicy vMedia						? >
escription etry on Mount vMedia Mount	: Failure : ON ts	o • Yes						
+ - T/A	dvanced Filter	♠ Export	🖶 Print					٥
Name	Туре	Protocol	Authentica	Server	Filename	Remote Pa	User	Remap on
HX-Cis	HDD	HTTP	Default	10.29.149	HXInstall	/images/		No
Windo	CDD	HTTP	Default	10.29.149	en_windo	/images/		No
			A A	de 🔿 Delete	Q into			
			ŰA		0 110			
							ОК	Cancel

- ステップ8 vMedia ポリシーをサービス プロファイルに関連付けます。
 - a) [Navigation (ナビゲーション)] ペインで、[Servers (サーバ)] > [Service Profile Templates (サー ビス プロファイル テンプレート)] > [root (ルート)] > [Sub-Organizations (サブ組織)] > [hx-cluster_name] > [Service Template (サービス テンプレート)] [compute-nodes]、または [compute-nodes-m5] を選択します。



- b) [vMedia Policy] タブをクリックします。次に、[Modify vMedia Policy] をクリックします。
- c) ドロップダウンの選択肢から、作成した vMedia ポリシーを選択し、[OK] を2回クリック します。

Modify v	/Media Po	licy						
vMedia Policy: HyperFlex Select vMedia Policy to use			1					
Name	Create a Spec	ific vMedia I	Policy					
Retry on M vMedia M	HX-vMedia HyperFlex			nstall software o	n HyperFlex ser	vers		
+ -	Ty Advanced Filter	♠ Export	🖶 Print					
Name	Туре	Protocol	Authent	icat Server	Filename	Remote Path	User	
	No data available							36773

d) [General] タブで、仮想メディア(vMedia)ポリシーがサービス プロファイルに追加され たことを確認します。

cisco.	UCS Manager	0) 👽 🛆 🚯 4 1 1	. 🖨					
æ	Service Profiles +	Service Profiles / root / Sub- Organizations	/ HyperFlex / Service Profil						
	Service Profiles v root	C General Storage Network	ISCSI vNICs vMedia Policy Boot Order	Virtual Machines FC Zones Policies Se					
器	 Sub-Organizations HyperFlex 	Actions Modify vMedia Policy	Global vMedia Policy Name : HX-vMedia						
	rack-unit-1 (HXCLUS)		vMedia Policy Instance : org-root/mnt-cfg-policy-HX-vMedia Description :						
Q	 rack-unit-2 (HXCLUS) rack-unit-3 (HXCLUS) 		Retry on Mount Failure : Yes vMedia Mounts						
=	 rack-unit-4 (HXCLUS) 		+ - Ty Advanced Filter 🔶 Export	Print					
	 Sub-Organizations 		Name Type Protocol	Authentic Server Filename Remote P					
			HX-Cis HDD HTTP	None 10.29.149 HXInstall /images/					
			Windo CDD HTTP	None 10.29.149 en_windo /images/					

ステップ9 ブート ポリシーを変更し、ブート順序を設定して CIMC CD/DVD をリストに追加します。

- a) [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
- b) [Servers (サーバ)] > [Policies ()] > [root (ルート)] > > [Boot Policies (ブート ポリシー)] > [hx-compute]、または [hx-compute-m5] を展開します。

	sco Hyperfiles Connect X I all Hops.//h	nscipublyper.com/hyper1 X 🔺 Uf-R - United Com	wingspor x +						0.0.0
ç	7 C A NOTSHOT Maps.//192.1003	With apple (0, 20) where we							0000
141)14 9100	UCS Manager		S S S S S S S S S S S S S S S S S S S	ູ ນ					90 06
	Al Server Pool Policies Server Pool Policies Threshold Policies difficulture	Servers / Policies / root / Sub- Organizations / MC General Events Actions	ale-mx / Boot Policies / Boot Policy						
	Mada Polcies	Delete Stone Balan Linane	Description	Recommended boot policy for HuperFlax servers					
Ξ.	AlContract Proteins	Die Gebel	Owner	Local					
-	Sub-Organizations		Reboot on Boot Order Charge	0					
۳.	 scale-ms 		Enforce vMCAH6A/SCS Nam	- 8					
=	Adapter Policies		Boot Mode	: Cleancy O lief					
	 BIOS Policies 	Winner							
	· Boot Pulicies	The base forces of the sector bases and indicate at							
	Boot Policy hx-compute	The effective order of boot devices within the same	e device class (LAN/Storage/SCS) is determined by	PDe bus scar order.					
-	Root Policy hs-compute-ind	If it is not selected, the vNCs/vHBAs are selected	If they exist, otherwise the uNIC/UNIA with the lower	PCIe bus scan order is used.					
	Boot Policy HyperFiles								
	Boot Policy HyperFiles Boot Policy HyperFiles -m5	Local Devices	Boot Order						
	Boot Policy HyperFiles Boot Policy HyperFiles -m5 Boot Policy sarboot	Local Devices	Boot Order + - Ty-Advanced Filter + E	oor @Piet					٥
	Boot Poloy MyperFiles Boot Poloy MyperFiles -m5 Boot Poloy sanboot • Diagnostics Policies	Local Devices OrMC Mounted vMedia	best Order + - % Abanced Filter + E forme Order	oort. ⊕ Prist ▲ vNCAHBA/GC	ine ville	Stativeter	BootName	Boot Parts	Description
	Boot Policy HyperFiles Boot Policy HyperFiles -m5 Boot Policy sanboot Dagnostics Policies Graphics Card Policies	Local Devices OIMC Mounted vMedia	Beet Onder + - */>.Aburced Flor 0.0 Name Onder C0.0VD 1	oort ∲hree. ▲ vhoCoveBA/IGC., Type LUNI N	ine WWN	Skit Number	BootName	Boot Path	O Description
	Boot Policy HyperFire Boot Policy HyperFire m5 Boot Policy surboot Dagroutics Polices Graphics Card Polices High Firmware Packages	Local Devices OLAC Mounted vMedia whiCs	Book Onder + - 7, Advanced Filter + C Name Order C	oon @hne • vNCHEARGE, Type UANh	ama WWN	Sot Number	Boot Name	Bost Path	0 Description
	Boot Palcy HyperFiles Boot Palcy HyperFiles =rd- Boot Palcy Sentoot • Degrontics Palcies • Craphics Card Palcies • Post Finisare Packages • Palot Finisare Packages • ENd Handyin Access Pachles	Excal Devices Excal Devices OMC Mounted vMedia WNOs WNOs WHEAs	Best Drider (+) ''y, Advanced Pair (+) C Name Oxder C0/07/0 3 Local DeA 2	ουτ φ.hve • ννιζυνθύλιδζ., Τρρε Ιώντη	aha WWN	Sut Number	Boot Name	Boot Parts	© Description
	Boot Paloc MyaperTites and Boot Paloc MaparTites and Boot Paloc Marcins sandoot Dagrounces Nations Director Card Palotes Part Immune Packages Part/Barbarh Access Parties Cord Management Palotes	Excel Devices Other Mounted vMedia Other Mounted vMedia wrAcs vrHEAs or VrHEAs or OCSI vMCs	Seet Onder + - *y,Aharonel Rine + + - *y,Aharonel Rine + - + - + - + - + - + - - + - + - + - - - + -	оот Ф.Рич • Инблиевилос., Туре UUN N	ana WWN	Sut Number	Boot Name	Bost Parts	Description
	Boot Palocy MyperFiles and Boot Palocy MoperFiles and Boot Palocy Moport Despression Paloces Despression Paloces Most Paloces Paloces Child Management Paloces Child Management Paloces Child Management Paloces Child Management Paloces	Excal Devices OtAC Mounted vMedia OtAC Mounted vMedia OtACs VHCs OtACS	Boot Ondur + - Y ₂ Advanced Rinur + Color - <	oor ⊕ifer • vhotu-davidc., fyse UUN N	ama WWW	Sut Number	Boot Name	Bost Parts	Description
	Boot Palocy MyonFlee Boot Palocy MyonFlee +HO Boot Palocy Safety Safety - Daynostics Shifess - Oraphoc Gard Palotes - Poot Firmware Packages - Hout Firmware Packages - Kohl Maugement Palotes - Mantemarce Palotes - Mantemarce Palotes	Excal Devices Encol Devices Child Modula WNDs vHIDs vHIDs OSDSI VNDs EFI Shell	Base Onder + - % Advanced Film: 0 Name Onder 0 0 Op/OP/0 3 0 0 Local DeA 2 0 0	001 @ Pret • vNCU-604000 Type UVP.1 # 1400-00	ene WWN	Sut Number	Boot Name	Bost Parts	O Description
	Bock Paloc MyenPlan Bock Paloc MyenPlan end Bock Paloc Myenperative Depresent Strates Depresent Strates Depresent Paloces Depresent Paloces Cold Deal Confe Paloces Management Paloces Management Firmane Paloces Paloces	Excal Devices ONC Nounced vMedia OnC Nounced vMedia OnCs vHEAs OCSI VMCS ER Shell	Boot Onder (+) =	оот Ф/Лик • Инблибалобс. Туре ULIN N • Илосо	ene WWW	Sut Number	Boot Name	Boot Parts	0 Description
	Boot Paloc MyenPlex and Boot Paloc MyenPlex and Boot Paloc Myens and boot Despression Stations Despression Stations Despression Stations Despression Stations Despression Stations Despression Stations Management Finamane Robots Despression Stations Despression Stations	Excal Devices CRAC Mounted vMedia OrtAC Mounted vMedia OrtACs VHACs VHAAs OrtCl vHACs OrtCl vHACs OrtCl vHACs OrtCl vHACs	Best Ondur + - *_2.Aharood Rav + + - *_2.Aharood Rav + - * -	e vincondance, type UVN h	ethe WWW	Sox Number	Boot Name	Boot Parts	0 Description
	Boot Palocy MyonPlane mo Boot Palocy MyonPlane mo Boot Palocy Safety Safety Couproses Strates Couproses Safety Couproses Safety Couproses Card Palotes Hour Finneaue Packages Hour Finneaue Packages Local Data Config Palotes Mantemarce Palotes Mantemarce Palotes Mantemarce Palotes Paleer Sync Palotes Soft Palotes	Excal Devices ORIC Mounted vMedia OriCs VHCs OriCs VHCs OCSI VHCs OESI VHCs	BootOndur + - Y ₂ Adversed Raw 0.10 Name Ondur 0.00 3 Cocil/Dak 2 0.00 3 Cocil/Dak 2 0.00 0.00	oor @ her • vinConBARGO Type U.Mr.N # Move (g	ene WWV	Sutharber	Boot Name	Boot Parts	Description
	Boot Paloc MyanPlan Boot Paloc MyanPlan - end Boot Paloc March - March Depresents Parkets - Draphos Card Palotes - Nord Timmane Package - Rhullmarth-Access Parkets - Cord Dia Conty Palotes - Cord Dia Conty Palotes - Management Fernance Package - Palent Sync Palotes - Palent Sync Palotes - Sond Palotes	Elecal Devices ONC Mounted vMedia OnC Mounted vMedia OnCs vHBAs OSCS vNCs OES real	Seet Order (+) =	oor ⊕hre • vinChridiANDC., Type U.M.N.N ↑ Move (γ	ame WWN	Sut Number	Boot Name	Boot Pure	Description
	Boot Paloc MyenPlex and Boot Paloc MyenPlex and Boot Paloc Mytops and boot Depresent Paloces - Darpitics Palotes - Palot Const Palotes - Palot Const Palotes - Cord Data Confe Palotes - Management Finanais Palote - Palent Sync Palotes - Dear Data Confe Palotes - Palent Sync Palotes - South Palotes - South Palotes - South Palotes	Excal Devices CRAC Mounted vMedia WACs VHACs Or VHBAs GCDI VHCS EFI Shell	Best Onder (+) - 7, Aharood Raw 0. Name Onder CODVD 3 Cool DeA 2	oor ⊕iter • vectoredwidd:, type UWNN r Mour (g	ante WWW	Sut Number	Boot Name Actin Go to	Boothum	Description

- c) (M5サーバのみ)[Boot Order (ブート順序)] 設定ペインで、[CIMC Mounted CD/DVD (CIMC マウント CD/DVD)] をクリックします。次に、[CIMC マウント CD/DVD の追加(Add CIMC Mounted CD/DVD)] をクリックして、これをブート順序に追加します。上に移動 ボタンを 使用してブート順序の先頭に移動します。
 - **重要** CIMCマウントCD/DVDオプションはその他のオプション、ローカルディスクの 組み込みとCD/DVDの前のブート順序で最上位である必要があります。

(ローカル SAS ドライバを備えた M4 サーバの場合)[Boot Order (ブート順序)] 設定ペイン で、[vHBAs] をクリックします。次に、[ADD SAN boot (SAN ブートの追加)] をクリック して、ブート順序に追加します。

- d) [Save Changes] をクリックし、[Success] ダイアログボックスで[OK]をクリックします。変 更されたブート ポリシーが保存されます。
- ステップ10 成功した vMedia マウントを確認します。
 - a) [機器 (Equipment)] タブで、いずれかのサーバを選択します。
 - b) [インベントリ>CIMC] をクリックし、下にスクロールしてマウントエントリ #1 (OS イ メージ) とマウントエントリ #2 (Cisco HyperFlex ドライバイメージ) を確認し、ステータ スが [マウント済み] であり、障害がないことを確認します。

cisco.	UCS Manager		8	V 🔔 4 1	0			800 80
.	Al	Equipment / Rack-Mounts /	Servers	/ Server 1				
•	 Equipment Chassis 	General Inventory Motherboard CIMC	Virtual CPUs	Machines GPUs	Hybrid Display Installed Memory Adapters H	Firmware SEL Logs Ci BAs NICs ISCSI vNICs	MC Sessions VIF P	aths Power Control Monitor>
88	 Rack-Mounts FEX 				Boot-loader Version: 3.1 Running Version: 3.1(3a Deckade Version: 3.2(3a	(3a))		
	Servers Server 1				Backup Version : 3.2(3a Backup Version : 3.1(2d) Update Status : Ready			
=	 Server 2 Server 3 				Startup Version : 3.1(3a) Activate Status : Ready Actual vMedia Mounts			
	Server 4 Server 4 Fabric Interconnects				Actual Mount Entry 1			
Jo	Fabric Interconnect A (primary) Fans				Mapping Name Protocol	Windows-ISO	Type Server	CDD 10.29.149.212
	Fixed Module PSUs				Remote Path	: Amages/	User	rs_server_2016_x64_dvd_93277
	Fabric Interconnect B (subordinate) Fans				Status Authentication Protocol	: Mounted : None	Mount Failure Reason Remap on Eject	None
	Fixed Module Ethernet Ports				Actual Mount Entry 2	HX-Cisco-Driver	Type	HDD
	PSUs				Protocol	HTTP	Server	: 10.29.149.212
	 Porces Port Auto-Discovery Policy 							DatacenterCore-v3.0.1b- 29665.img
					Remote Path	/mages/	User	
					Status Authentication Protocol	: Mounted : None	Mount Failure Reason	: None : No

- c) メニューバーで [サーバ (Servers)] をクリックし、最初の HyperFlex サービス プロファイル を選択します。
- d) [General] タブをクリックし、[Actions] > [KVM Console>>] を選択します。
 - (注) 新しいブラウザで KVM コンソールが開いてみます。ポップアップブロッカーに 注意してください。ポップアップを許可して、KVM を再び開きます



- e) ホストを再起動し、KVM を起動して、Windows インストールの進捗状況を監視します。
 [ファイルを読み込んでいます (Loading Files)] 画面が表示されます。Windows はユーザーの介入なしに自動的にインストールされます。青い画面が表示され、しばらくすると[セットアップが開始されました (Setup is starting)]メッセージが表示されるはずです。自動インストールが開始されない場合は、両方のイメージがサーバにマウントされていることを再度確認します。
- f) Windowsのインストールが完了すると、コマンドプロンプトが表示されます。インストー ルが完了するまで待ちます。その後、ホストは数回再起動します。
 c:\users\administrator>でクリアコマンドプロンプトが表示されたら、インストー ルは完了です。ドライバイメージをコピーしてインストールするには数分かかり、リブー ト操作が必要になることがあります。
 - (注) [指定されたファイルが見つかりません(The system cannot find the file specified)] というメッセージがプロンプトに表示される場合は無視してください。
 - **重要** HX クラスタに含めるすべてのサーバで**ステップeとf** が完了していることを確認します。
- g) 各サーバにログインし、C>Users>Administrator>Get-ScheduledTask コマンドを入力し、HX Install Bootstrap Launcher タスクが実行中であることを確認します。

ステップ11 サービス プロファイルから vMedia ポリシーを削除します。

a) サービス プロファイルから vMedia ポリシーをマップ解除するには、[Servers (サーバ)]> [Service Profile Templates (サービス プロファイル テンプレート)]> [root (ルート)]> [Sub-Organizations (サブ組織)]>[*hx-cluster_name*]>[Service Template (サービス テンプレー ト)] [ompute-nodes] または [compute-nodes-m5] を順に選択します。次に、[Modify vMedia Policy]を選択します。

- b) [vMedia ポリシー(vMedia Policy)] ドロップダウンの選択肢で、2 つのイメージのマップ に使用した vMedia ポリシー(*HX-vMedia*)をオフにします。
- ステップ12 インストール前に、ブート順序を復元します。
 - a) [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
 - b) [Servers (サーバ)] > [Policies ()] > [root (ルート)] > > [Boot Policies (ブート ポリシー)] > [hx-compute]、または [hx-compute-m5] を展開します。
 - c) [Boot Order]の設定ペインで、CIMC マウント CD/DVDオプション リストの一番下に移動 するのに下へ移動] ボタンを使用します。

この手順で復元したブート順序については、次のスクリーンショットを参照してください。

Boot Order										
+ - Ty Advanced Filter ↑ Export Print										
Name	O VNIC/vHBA/iSCSI v	Туре	L. WWN	S	В	В	D			
CIMC Mounted CD/	1									
⊸ San	2									
SAN Primary	hx-ext-fc-a	Primary								
SAN Target Pr		Primary	0 20:7C:00:A0:98:53:05:56							
- SAN Secondary	hx-ext-fc-b	Secondary								
	t M	ove Up 🕴 Move Down 🍵 Dele	te							
Set Unif Boot Penaño	ters									

次のタスク

この手順の最後に、Windows OS が正常にインストールされます。次に、「ハイパーバイザ設 定、HXDP ソフトウェアのインストールとクラスタの拡張」に進み、クラスタ拡張ワークフ ローの残りの手順を実行します。



I